

〈別紙〉 断続的な労働に従事する者の最賃減額特例許可申請書添付資料 (夜間宿直勤務用)

1. 減額特例許可を受けようとする労働者

	氏名	性別	生年月日	雇入年月日
1				
2				
3				
4				
5				

2. 勤務時間数の算出

勤務時間 時 分 ~ 時 分

(ア) 深夜勤務以外時間数 (22時~5時以外の時間帯)

・ 時 分 ~ 時 分 = 時間 分 ①

・ 時 分 ~ 時 分 = 時間 分 ②

うち休憩時間 時間 分 ③

深夜勤務以外総時間数 (①+②-③) = 時間 分 ④

(イ) 深夜労働時間数 (22時~5時までの時間帯)

・ 時 分 ~ 時 分 = 時間 分 ⑤

うち休憩時間 時間 分 ⑥

深夜勤務労働総時間数 (⑤-⑥) = 時間 分 ⑦

(ウ) 所定労働時間数 (④+⑦) = 時間 分 ⑧

3. 減額できる上限%の算出

(ア) 実作業時間数 時間 分 ⑨

(イ) 減額できる上限%

(⑧ . 時間 - ⑨ . 時間) × 40 ÷ 100 ÷ ⑧ . 時間 × 100
= % (小数点第2位以下切り捨て) ⑩

4. 最下限の賃金額

(ア) 大分県最低賃金時間額 円 ⑪

(イ) 減額できる最下限の賃金額

⑪ 円 × ⑩ % = 円 (1円未満は切り捨て) ⑫

(ウ) 最下限の賃金額 (時間額)

⑪ 円 - ⑫ 円 = 円 ⑬

(エ) 最下限の日額

⑬ 円 × (⑧ . 時間 + 0.25 × ⑦ . 時間)

= 円 (日額)